

経営状況の概要（平成26年度）

1 団体概要

団体名	公益財団法人 郡山コンベンションビューロー		設立年月日	平成8年6月28日	
所在地	郡山市清水台一丁目3番8号		設立根拠	一般法人法第163条 公益法人認定法第4条	
資本金(基本金)等	120,200 千円	市出資(出捐)金	60,000 千円	市所管部課	産業観光部 観光課
事業内容	コンベンションの誘致及び支援 コンベンションの調査及び企画 コンベンションに関する情報の収集及び提供 コンベンション都市郡山及び福島地域の広報・宣伝				
ウェブサイトアドレス	http://www.kcb.or.jp/				

2 財務状況

(単位:千円)

	項目	平成24年度	平成25年度	平成26年度
貸借対照表	総資産	136,355	138,488	136,723
	負債	1,138	1,400	2,664
	(うち有利子負債)	(0)	(0)	(0)
	資本	135,216	137,088	134,059
	累積欠損金	0	0	0
損益計算書	総収入(売上高+営業外収益+特別利益)	65,031	65,217	53,275
	経常収支差額	3,358	1,872	△ 3,029
	当期損益	3,358	1,872	△ 3,029
	減価償却前当期損益	3,510	1,971	△ 2,816

3 役職員の状況

役員数	27	市からの出向者・退職者	2	職員数※	4	市からの出向者・退職者※	2
役員平均年齢	60.7	常勤役員の平均年収(千円)※	0	職員平均年齢※	39	職員の平均年収(千円)※	6286
		非常勤役員の平均年収(千円)※	0	人件費(千円)	26523	収入合計人件費率(%)	47

※は報酬を支給する役員分のみ記載
※は正規職員分のみ記載（人件費、収入合計人件費率は全職員対象）

4 団体への市関与の状況

(1) 公的支援

(単位:千円)

項目	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考(目的、内容、算出根拠等)
① 補助金(助成金)	31,607	31,576	20,821	運営費、事業費
② 利子補給金	0	0	0	
③ 税の減免額	0	0	0	
④ その他()	0	0	0	
小計	31,607	31,576	20,821	
⑤ 損失補償契約に伴う金利軽減額	0	0	0	
⑥ 出資金、低利貸付等に伴う機会費用	0	0	0	
小計	0	0	0	
合計	31,607	31,576	20,821	

(参考) 委託料(市支出)	0	0	0
(参考) 市への収入依存度(%)	49%	48%	39%

(2) その他

(単位:千円)

項目	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考(目的、内容、算出根拠等)
① 損失補償契約に係る債務残高	0	0	0	
(将来負担額)	(0)	(0)	0	
(将来負担算入率)	(0)	(0)	0	
② 貸付金残高	0	0	0	
③ 出資金	60,000	60,000	60,000	
合計	60,000	60,000	60,000	

5 監査等の結果

※内部監査、外部監査、行政庁検査等

監査等種類	①平成26年度内部監査	②	③
実施時期	平成27年5月7日		
指摘・意見	指摘・意見なし		
対応状況			

6 経営改善の取組状況及び自己評価

財団運営にあたり、裏面利用やカラー印刷を最小限に努めるなど、経費の削減に努めたほか、各種契約業務にあたっては、複数業者による入札や見積もり合わせを実施するなど、適正な支出に努めた。
総収入が25年度と比べると11,942千円減となっているが、これは市派遣のビューロー職員2名の給与支払元がビューローから市に変更になり、その分の人件費補助金収入が減ったためであり、純利益に変更はない。
また、収入については、新規会員確保に努め、7件9口増加したほか、賛助会費の未納改善に努め、会費収入は前年度比20千円プラスとなった。
最小の費用で最大限の効果を出せるように、健全な経営に向けて取り組み、経営の安定化が図られていると認識している。

7 市の評価

財務状況については、適正な支出に努め、会費収入や事業収入等自主財源を確保するなど、経営の安定化が図られている。
また、コンベンション開催支援事業助成金制度を新設し、更なるコンベンションの誘致活動や支援活動を積極的に実施した結果、コンベンション開催件数850件、支援件数203件、経済波及効果約133億円になるなど、前年度はもとより、東日本大震災前の水準を上回る成果が現れている。